

## 平成25年7月度定例観察会報告書

### 六甲山自然案内人の会

実施日：平成25年7月14日（日）

天候：曇りのち晴れ

担当班：4班

テーマ：裏六甲の植生を楽しむ

参加人員：ビジター 22名 会員 32名 合計 54名

コース：六甲ケーブル・山上駅～記念碑台～シュラインロード～行者堂～逢山峡～神鉄・有馬口駅

配布資料：①7月定例観察会ルートマップ ②稲畑山荘の句碑（2007年建立）について

タイムスケジュール

六甲ケーブル出発（9：25）

ガイドハウス（9：45～9：50）トイレ休憩

32番観音前（10：00～10：10）シュラインロードの説明、表六甲と裏六甲の植生の違いについて

イナバタ山荘前（10：20～10：30）汀子、廣太郎句碑について

行者堂（10：40～10：55）六甲山と修験道、四鬼家と唐櫃の民話について

鳥居下林道にて昼食（11：55～12：40）8月定例観察会の案内、チラシ配布

猪鼻橋（13：10）

仏谷道分岐（13：50～14：05）六甲山地の成り立ち、石や地層の話

いのはなこぼし（14：10）

東山橋（14：45）

山王神社（15：05）社寺林

有馬口駅（15：30）流れ解散

### 概要

午後から雨になるとの予報ではありましたが朝は晴れたり曇ったりで過ごしやすい天気でした。9時10分着のケーブルカーで到着した皆様を受付、コースと見所を案内し出発。カーブ No. 3 から別荘地に入り本日唯一の登り坂を楽しみながら記念碑台へ。トイレ休憩のあと六甲山ホテル駐車場からシュラインロードへ。

32番観音前の空き地でシュラインロードの名の由来や六甲山と居留外国人の関係、三十三カ所観音霊場巡りについて説明。続いて植生について、「尾根松、谷杉、中檜」という言葉があり植林をするときには樹種に合った環境のところに植えるよう昔から伝えて来ているなどの説明。

時々車が通る別荘地の中を植物を観察しながらイナバタ山荘前に。東京ナンバーの赤い外車が停まっており廣太郎さんが来ておられるのではなどと噂しながら句碑に彫られている俳句と関係者、山荘との関係などを解説。別荘地を通り抜けると静かな山道になり尾根筋のヤマナラシについて名前の由来、葉がヒラヒラ揺れるのは葉柄が扁平なためと実際に手にとって説明。

行者堂では不動明王、役行者、前鬼、後鬼の4体の石像や祠と修験道、四鬼家と唐櫃の民話について説明。植物以外の話にも拘わらず皆さん熱心に聞いてくださいました。

この辺りヤマアジサイの花は既に終わっていましたがシロバナウンゼンツツジやバイカツツジなどツツジやウツギと六甲山の土壌について説明。

道端のマツブサの所では森林植物園からお借りしたキベリハムシの成虫（翌日返却しております）を見ていただきながら単為生殖や食草について解説。

裏六甲ドライブウェイとの交差点ではエゴノキの話。鳥居をくぐり下った林道で昼食。

本日のルートはここから長くトイレが無いこと、帰りを急がれる方の電車の時間などを考慮し、流れ解散となる可能性が大きいので昼食終了後次回8月定例観察会の案内とチラシの配布を行いました。

午後のコースは舗装された林道を逢山峡に沿って下る単調な道ですが植林の針葉樹だけでなくカエデ、モミジ、シラキなど秋の紅葉が楽しみな樹木や両側の道端にある草本など見所がいっぱいのコースでした。

途中、仏谷道へ少し入り堰堤上の河原で地質についての解説。周辺は六甲花崗岩と有馬層群を見ることが出来るため事前に採取した花崗岩と凝灰岩のサンプルを見ていただきながら聞いて頂きました。河原には流紋岩があり上流に有馬層群を含む地層があることが分かります。

東山橋下流の林内にオニノヤガラが1, 2本残っていました。倒木の根などに寄生するナラタケというキノコから栄養をもらうラン科の腐生植物で1m近くのものが生えているところは正に矢が地面に突き刺さっているように見えます。

唐櫃の集落に近づくとともに山王神社があります。本殿裏の社寺林は鬱蒼として夏でも涼しく疲れを癒してくれました。

日陰の全くない田んぼの中を一気に歩いて神鉄・有馬口駅に到着。帰りを急がれる方があり流れ解散と致しました。解散まで天気は悪くはなかったのですが帰りの電車を待っていると丹生山系方面の空が真っ暗になって強い風が吹き直ぐにも雨が振りそうになって来ました。皆さん雨に濡れることなく無事終了することができ班員一同安心いたしました。

## 当日見た植物、動物

- ・ケーブル山上駅～記念碑台・・・ノリウツギ花
- ・記念碑台～イナバタ汀子碑・・・ツリバナ実、リョウブ花、シラキ、ミヤマガマズミ、オオカメノキ、タンナサワフタギ、ムラサキシキブ、コシアブラ、ウラジロノキ
- ・イナバタ汀子碑～行者堂・・・ネジキ、ナツハゼ、イソノキ、マタタビ、タムシバ、ヤマナラシ
- ・行者堂～昼食場・・・シロバナウンゼンツツジ、マツブサ (**キベリハムシの話**)、エゴノキ、ナツハゼ、ウリカエデ、バイカツツジ、コシアブラ、ミヤマガマズミ、マルバアオダモ、タカノツメ
- ・昼食場～猪鼻橋・・・ナワシロイチゴ実、クマイチゴ、ナガバモミジイチゴ、ヤブムラサキ、ナンキンナナカマド、シラキ、ウグイスカグラ、コゴメウツギ、コアジサイ、オカトラノオ花、キブシ実
- ・猪鼻橋～いのはなこぼし・・・クマノミズキ、ヤマボウシ、エゴノキ、タンナサワフタギ、ウリカエデ、タムシバ、コガクウツギ、アマギコアジサイ、コアジサイ、カラスザンショウ、ヒヨドリバナの花、アオハダ、ケケンポナシ、**ツツドリ(ドラムを叩くような鳴声)**
- ・いのはなこぼし～東山橋・・・マルバアオダモ、アリマウマノスズクサ、シラキ花、カナクギノキ大木、コジキイチゴ、ホオノキ、オオウラジロノキ実、キガンピ、キンミズヒキ花が咲きだした、ヒメヤシャブシ
- ・東山橋～山王神社・・・オニノヤガラ、サンカクヅル、**シオカラトンボ**、アカショウマ花

報告：田丸

